

逃げるブロンソン、追うマーヴィン! 二大男気アクター、雪山アドベンチャー

クラシック・シネマ

『デス・ハント』

1960～1970年代の二大マッチョ・スター、チャールズ・ブロンソンとリー・マーヴィンが激突。後の『ランボー』を思わせる大自然の中での逃亡劇が展開。ブロンソンとマーヴィンは同じ画面に登場することはないものの、それぞれ1シーンだけ心が通じ合う。そこを見逃さないように!

賞金稼ぎと横領犯。 全米横断の大逃亡アクションコメディ!

クラシック・シネマ

『ミッドナイト・ラン』

名優ロバート・デ・ニーロが珍しく軽い芝居を見せるユーモア溢れるノンストップアクション。派手な見せ場が何よりも優先される今の映画と違い、丁寧にキャラクターが描かれているのが本作の売り。そのおかげで厚みのある仕上がり。サラリと楽しい映画を観たい方は是非!

酒で身を持ち崩したカントリーシンガーが 孤独な母と子に出会った…。

クラシック・シネマ

『テンダー・マーシー』

名優ロバート・デュヴァルがアカデミー賞主演男優賞に輝いた知られざる秀作。とにかく本作のデュヴァルの素晴らしさは絶品。落ちぶれた男の悔恨、控え目な優しさ、再起への決意を台詞ではなく、ちょっとした表情や仕草で表現。デュヴァル自身が歌う歌曲も心に沁み入る!

医療過誤裁判。落ちぶれたダメ弁護士にとって 生涯最後の晴れ舞台。

クラシック・シネマ

『評決』

名優ポール・ニューマンがその実力の総てを発揮した壮年時代の代表作。落ちぶれた男の心の寂寥感を見事に表すオープニングから魅力たっぷり。『十二人の怒れる男』などの社会派映画の名匠シドニー・ルメットは抜群の演出で物語を静かに盛上げる。ハードボイルドな幕切れは語り草。

「俺についてこい!」 クレイジーと呼ばれた型破りな校長の物語

クラシック・シネマ

『ワイルド・チェンジ』

荒廃した高校を独特の教育論で立て直した実在の校長の物語を映画化。『ロッキー』のジョン・G・アビルドセン監督の真摯な語り口、“クレイジー”ジョー校長を演じるモーガン・フリーマンの頼りがいのある演技、そして名曲『Lean On Me』の大合唱。まじに感動します!